記入例

農業経営改善計画認定申請書

年 月 日

0	鹿角市長 殿	
	都道府県知事	殿
	農政局長 殿	
	農林水産大臣	殿

					1 /4 1:
	住所	鹿角市○○字○○○○番地	連絡先	0 1 8 6 -00-000	
申	フリガナ	カヅノ タロウ	フリガナ		
請者	個人・法人名	鹿角 太郎	代表者氏名 (法人のみ)		
	生年月日・ 法人設立年月日	昭和○○年○○月○○日	法人番号		

(新規・経営継承・更新

農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

	農業経営改善計画																			
① 農業経営	① 農業経営体の営農活動の現状及び目標																			
(1) 営農類	(1) 営農類型																			
	現																			
□稲作 □麦類作 □雑穀・いも類・豆類 □工芸農作物 □露地野菜 ☑複合経営											☑複合経営									
□施設野菜 □	果樹類 □花き・	花木 口そ	の他の作物()	₩.	後口性百	□施設野菜	□果樹類 □	花き・花木	□その他の作	物()		V .T	没口性	凸				
□酪 農 □肉月	用牛 □養 豚 [〕養 鶏 □	養 蚕 □その	他の畜産()		□酪農□	肉用牛 □養	豚 □養 奚	鳥□養 蚕[コその他の畜	産 ()							
(2)農業組	経営の現状及び	バその改善	に関する目	標																
			現状	目	標 (年)				現	状	目標(年)								
——— 年	年間所得		3 0 (0万円	380万円		丰間労働時	間	1	, 800時間				事有 の八		1人				
	主たる従事者1人 当たりの年間所得		3 0 0	0万円	380万円	= 7.	主たる従事当たりの年間		1	1,800時間 2		,800時間 2,000		2,000時間				数		
② 農業経営	営の規模拡大に	こ関する明	北及び目標																	
(1) 生産												物の加工・								
	現	状	目標(年)		現	状	目標(年)	関連・附帯事業・作業受託(売上に										
作目・部門名 (耕 種)	(作付面積	生産量	作付面積	生産量	作目・部門名 (耕 種)	作付面積	生産量	作付面積	生産量	事業内容	面積等	現:	状	目標	票(年)				
	(a、頭)		(a、頭)	工圧里		(a、頭)	工圧里	(a、頭)	工圧里	機械田植	100a	30	0万円		30	万円				
主食用米	÷ 200a	10,800k	g 450a	25, 650kg	新テッポウユリ	10a	26千本	10a	26千本	刈取脱穀	100a	30	0万円		40	万円				
そば	100a	600k	g 200a	1, 200kg	りんご	80a	16, 800kg	50a	10, 500kg				万円			万円				
キュウリ(路地	1) 10ส	12,000k	g 12a	14, 400kg	肉用牛 (繁殖)	20	15	25	20				万円			万円				
枝豆	-	-	- 30a	1,650kg	肉用牛 (肥育)	30				万円			万円							

(3)農用地及 ア 農用地		.//ERA				イ農業生産施設						
, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	所名	 E地	Lula			727111111111111111111111111111111111111	所在地		規模			
区分	市町村名	集落名	地目	現 状 (a)	目標(年) (a)	種別(規格)	市町村名	集落名	現 状 棟 m²		目標(棟	年) m²
所有地	鹿角市	00	田	200a	200a	ハウス(3間×10間)	鹿角市	00	2	196	2	196
別有地	鹿角市	00	畑	100a	100a	集出荷施設	鹿角市	00	1	100	1	100
/H: ¬t Lib	鹿角市	00	田	50a	300a							
借入地	鹿角市	00	畑	50a	100a							
特定作業受託	鹿角市	00	田	50a	50a							
経 営	首面積合	・計		450a	750a	経営面	積合計		3	296	3	296
③ 生産方式の	合理化に関	する現状	と目標	・措置		④ 経営管理の合理	化に関する	現状と目標	・措置			
⑤ 農業従事の	態様の改善	に関する	見状と	: 目標・措置	川紙(4	ページ	○改善に	関する現状	さと目標・措置			

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2)雇	用 者						
氏 名	-	Let	代表者との] :	状	見通し	. (年)	常時雇	(年間)	実 人 数	現状	1 人	見通し	1 人
(法人経営にあっては役員の	年齢	性 別	続柄(法人経 営にあって	担当業務	主たる	年間農業 従事時間	担当業務	主たる	年間農業	臨時雇	(年間)	実 人 数	現状	3 人	見通し	3 人
氏名)		,,,	は役職)	1旦 三 禾 1万	従事者	従事時間	15日未伤	従事者	従事時間	m 吋/主	(平间)	延べ人数	現状	90 人	見通し	90 人
鹿角 太郎	50	男	(代表者)	農業全般	0	2,000	農業全般	0	2,000	(3) そ	の他	•			•	
鹿角 花子	48	女	妻	花き		1, 200	花き		1, 200		共済等加力	人状況		農業者年金	:	税務申告
鹿角 一郎	25	男	長男	野菜		1, 200	農業全般		1,800	水稲・	甲樹 家園	~ 収入保険	÷ /	加入・未加ノ	, ć	H色· 青 色
											不倒				<u> </u>	

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量	目標(年)
トラクター 32ps、50ps	各1台	現状維持
田植機 6条植	1台	更新
コンバイン 4条刈	1台	現状維持
乾燥機 36石、60石	各1台	現状維持
色彩選別機	1台	新規導入
管理機	1台	現状維持
スプレーヤー	1台	新規導入
軽トラック	1台	現状維持

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3)農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

現状は農地が点在している状況であり、農地の集積・集約化を目標として、農業 委員会等へ相談することで条件の良い土地を斡旋してもらう。



~目標例~

- ·農業生産管理工程(GAP)の導入
- ・スマート農業の導入
- ・栽培・飼養に係る新技術の導入
- 有機農業の推進
- •農地集積•集約化

④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

現状ではパソコンを使用しての帳簿管理ができていないため、会計処理をパソコ ンソフトで行うために、経営セミナー等に参加して早期導入に努める。



~目標例~

- ・簿記記帳等の会計処理
- •経営内役割分担
- 経営の法人化
- ・新たな販路拡大や新製品の創造
- ・青色申告の導入

⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置

現在のところは夫婦二人で経営をしているが、後継者の育成として息子にも作業 の手伝いをしてもらい、経営継承の見通しを立てる。



~目標例~

- 人材確保に向けた就業規則の整備
- •相続・経営継承に関する取組
- ・多様な人材の育成・定着に向けた取組
- ・家族間の役割分担

⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

機械更新の○○○(機械名)については、補助金や制度資金を活用して、○○年度の導入を目指す。



~目標例~

・制度資金等を活用する場合は、予定年度、予定金額、導入機械を記載してください。

※記入の際は、①現状 ②目標 ③目標達成のための具体的な措置 の順番に記入をお願いします。